

循環型社会形成推進地域計画改善計画書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
富谷町	富谷町	平成23～27年度	平成23～27年度

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標		現 状 (平成 年度)	目 標 (平成 年度) A	実 績 (平成 年度) B	実績 B /目標A
排出量	事業系 総排出量	t	t	t	%
	1事業所当たりの排出量	t	t	t	%
	家庭系 総排出量	t	t	t	%
	1事業所当たりの排出量	kg/人	kg/人	kg/人	%
	合 計 事業系家庭系総排出量合計	t	t	t	%
再生利用量	直接資源化量	t	t	t	%
	総資源化量	t	t	t	%
熱回収量	熱回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh	
減量化量	中間処理による減量化量	t	t	t	%
最終処分量	埋立最終処分量	t	t	t	%

※目標未達成の指標のみを記載。

(生活排水処理)

指 標		現 状 (平成23年度)	目 標 (平成27年度) A	実 績 (平成27年度) B	実績 B /目標A
総人口		49,198人	52,600人	52,347人	—
公共下水道	汚水衛生処理人口	47,142人	50,206人	50,423人	100.4%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	95.82%	95.44%	96.32%	100.9%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口				%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	%	%	%	%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	1,445人	1,630人	1,397人	85.7%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	2.93%	3.09%	2.67%	86.4%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	611人	764人	527人	69.0%

※目標未達成の指標のみを記載。

2 目標が達成できなかった要因

合併処理浄化槽等については、目標年度における汚水衛生処理人口及び汚水衛生処理率は目標を下回っている。

目標を下回った原因としては、浄化槽区域における人口の減少や高齢化、経済情勢の悪化等の影響で、し尿汲取り及び単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への切り替えが計画通り進まなかったことが考えられる。

3 目標達成に向けた方策

目標達成年度 平成37年度まで公共下水道処理区域及び浄化槽処理区域併せて汚水処理人口普及率を100%とし未処理人口0人とする。

目標達成に向け、今後も公共下水道の普及促進、及び浄化槽処理区域において汚水処理整備がされていない世帯については、当町の合併処理浄化槽設置事業補助制度と併せ、循環型社会形成推進交付金を積極的に活用し、合併処理浄化槽の設置整備を進めるとともに、広報紙等を通じて合併処理浄化槽への切り替え促進の啓発活動に努める。

(都道府県知事の所見)

合併処理浄化槽等事業は目標を達成できなかったが、着実に未処理人口は減少している。未処理人口0人に向け、今後も引き続き整備区域を精査し、住民への積極的な広報を行うなど、未処理人口の減少に努めてもらいたい。